

福島教区報

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

教会数 123ヶ所
布教所数 113ヶ所
よみほく数 3473人
(R179年12月末現在)

立教180年4月2日(日)

於・福島教務支庁

福島教区

教区祭式次第

一、祭儀式 教区長祭文奏上
一、おつとめ

座りづとめ

主事・各支部長・教区婦人会

よろづよ八首

少年会・学生会

一、二下り目

青年会・女子青年

三、四下り目

会津支部

五、六下り目

いわき支部・相双支部

七、八下り目

郡山支部・田村支部

九、十下り目

耶麻支部

十二、十三下り目

福島支部・安達支部

一、講話 本部員・木村成人先生
(福島教区 修理人先生)

一、御礼参拝・教区長あいさつ

着替え・準備

一、お楽しみ行事

雅楽・音楽演奏・出し物・縁日コーナー・
抽選会など

解散

次なる塚に向かって

たすけ合いの輪を広げよう！

をやの理を戴く努力を重ね、地域活動の活性化を

毎月2日 教区の月次祭を執行(1月は3日)

4月2日は「教区祭」の執行

をやの思いに素直に沿いきり、

地域活動の活性化を！

ご本部からの旬の声、各部各会からの旬の声に素直に沿いきり、管内一丸となって、活動を推進し、地域活動の活性化を

人材育成を目指し、地域活動の活性化を！

各部各会が連携し、信仰の入り口と、信仰を学び高める場を提供し、人材育成に励み、地域活動の活性化を

よみほくのネットワーク作りを進め、

地域活動の活性化を！

横の活動の核となるネットワーク作りを推進し、たすけ合い励まし合いの輪を広げ、地域活動の活性化を

立教180年度 各部・各会 活動方針 及び 活動計画

布教部

部長 橋本忠知

布教部は福島教区管内の各教会の布教活動の上に、少しでもお役に立てるような活動をつとめさせていただくつもりであります。どうか、皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

- 全教一斉ひのきしんデーの充実
- 全教一斉においがけデーの充実
- ようぼく成人講座の全支部開催
- 陽気ぐらし講座の開催

基礎講座事務局

事務局長 山岸正治

ビデオと講師のお話による天理教の紹介と共に、その教えを通して人間本来の幸せな生き方を考える講座です。天理教の方はもちろん、全く初めての方にも親しみやすい内容となっています。是非、布教の手立てとして大いに活用下さい。

- 5月14日(日) 福島テルサ
 - 8月19日(土) ビックパレット福島
 - 12月3日(日) 福島テルサ
- 各会場とも13時30分

厚生部

部長 齊藤容久

昨年7月に、教務支庁にて研修会「依存症とおたすけ」を開催しました。社会に蔓延する問題をさらに学び修める必要があることから、本年10月1日に「ひのきしんスクール」として学びの場を設けました。お一人でも多くのご参加をお願いいたします。

また本年2月、厚生部組織改編を行いました。支部献血担当者を支部福祉担当者とし、献血のみならず福祉やひのきしんスクールにも関わっていただきます。

【本年の主な活動】

- 10月1日 ひのきしんスクール

「依存症とおたすけ」(予定)

災害救援
ひのきしん隊

隊長 生江一行

「いざという時のために、定期的に訓練を実施」

災害隊は天理教信者を隊員として構成されています。普段は天理教の教えを基に、「感謝・慎み・たすけあい」を心がけながら、一社会人として過ごしていますが、ひとたび災害が発生すれば、「何としても被災した人たちのお役に立ちたい」との思いで現場

婦人会

主任 平澤栄美

へ駆けつけるのです。そのため隊員は、定期的な訓練に努めています。

本年も、6、7月に教区訓練を予定しております。隊員出動にご協力をお願い致します。

【成人目標】

「ひながたをたどり、陽気ぐらしの台となりましょう」

【活動方針】

「ご恩報じを念じ、実のようぼくに育つ」

- 一、教えを学び、身につける
- 一、身近な人を実のようぼくに育てる
- 一、百万会員を目指して、

にをいがけ・おたすけに励む

まず、自らがご恩を感じ、教えを素直に通ることを心掛けることが大切です。ぬくみ、つながり、生み育ての徳分を活かして、日々通らせていただきましょう。

【本年の主な活動】

●天理教婦人会第99回総会

4月19日(水) 本部中庭

○婦人会総会

6月3日(土) 午前10時 福島教務支庁

青年会

委員長 牛坂直之

【基本方針】 「感謝と挑戦」

日頃から青年会の上にご助力いただきありがとうございます。福島教区青年会では教区内の青年会層の掘り起こしや、一人でも多く、直属や所属教会のために動ける人材を育てるための助力となり活動していこうと思っています。

また、青年会創立100周年に向けて、会活動を活発にすべく、行事も様々な計画しております。具体例では、仕事や学校がある方でも運べるよう、土日を利用して1泊3日の「弾丸別席ツアー」なども計画しており、お預けいただいた初席、中席の方をお召し合わせに連れまして行くなど、教区内の教会の助力になれたらありがたいと思っています。

我々青年会員は、親神様はもとより、皆様に使っていたいただきやすいようぼく、人材として、共に成長できるよう歩ませていただきます。

お近くに青年会層の方がおられましたら、会活動

を通して必ず充実感を感じてもらいお返し致しますので、お誘いの程をどうぞよろしくお願い致します。

【本年の主な活動】

○陽気ぐらしプロジェクト

(詳しくは各支部委員長へお尋ねください)

○全教一斉にをいかけデーへの青年会員の参加

○本部総会への参加 10 月 27 日

少年会

団長 近藤直光

道の後継者の中で、低年齢層を担う少年会から、信仰の喜びを伝えられるよう、育成会員共々に、活気あふれる陽気な少年会活動を展開していきたいと思っております。今後とも、お力添えをいただけますようお願い致します。

【活動方針】

『日々に陽気ぐらしを実践し、

その喜びを子供たちに伝えよう』

【重点項目】

- ・教会おとまり会・教会こども会の全隊実施
- ・支部ひのきしん活動の実施と家族ぐるみの参加
- ・わかぎ育成の強化―直属団での子弟練成会と

教区団でのわかぎ練成会の実施と充実

【本年の主な活動】

○8 月 18 ～ 19 日 高校生の集い「まなびば」

○8 月末 東北ブロック大学生の集い

「ワーク & トーク IN 青森」

○9 月中旬 学生ひのきしんデー

○3 月 28 日 春の学生おぢばがえり

道友社

代表社友 羽田功夫

『天理時報』の購読推進、手配り活動にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

今年度も、天理時報新規購読者募集と手配りひのきしん者の増員を行いますので、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

○『天理時報』特典付きキャンペーンを実施

期間(2017 年 1 月 1 日～12 月 27 日の 1 年間)中、ゆうちょ銀行限定で「自動引き落とし契約」に加入すると、「1 年間購読料 1 部 3960 円」となります。2 年目以降の契約続行分については、「自動引き落とし特別料金」が適用され、「年間購読料 1 部 4200 円」になります。但し、「年間購読料一括払いに限りません。(引き落とし回数は年 1 回です)」

【立教 180 年こどもおぢばがえり】

・常時活動をさらに推進し、

帰参する少年会員の増員につなげよう

【本年の主な活動】

○7 月 29 日～8 月 6 日

「少年ひのきしん隊本部練成会」&「事前事後研修」

○8 月 18 ～ 19 日 おやこキャンプ練成会

学生担当委員会

委員長 杉澤元和

学生とは子供から大人になる大事な時期です。大人が学生に信仰姿勢を見せるだけではお道に続くのは難しいでしょう。私たち道を先に歩む者が御教えを伝え、学生自身のご守護を感じ、仲間と共に成人できるように支えたいと思います。今こそ道の人材育成の旬、ぜひ学生会行事への参加をお願いします。

【基本方針】

『誠の心で人材の育成につとめよう』

重要項目

- 一、別席をすすめ、ようばくに育てよう
- 一、行事を通し、日々のご恩報じを促そう
- 一、もれなく声をかけ、

親里で学ぶ機会をいかそう

○『すきつと』29 号が 6 月 1 日、30 号が 12 月 1 日に発売になります。(定価 1 冊 600 円 + 税) 天理教の誇れる雑誌です。ご活用ください。

○今年度も、新刊書・文庫本・CD・DVD などが発売予定です。また、道友社ホームページもリニューアルされています。にをいかけ、おたすけに、また、ようばく信者さんの丹精にご活用ください。

道の 教職員の集い

代表世話人 古川善一

「教師らしくある前にお道の信仰者らしく」「教師としての職務を遂行すると共に、ひながたをより一層学んで、それを心の拠り所にして、成人の道を歩み続けていただきたい」昨年の「道の教職員 夏の集い」での真柱様のお言葉の一節です。

日々の職務に忙殺される中、親神様・教祖の教えを振り返る機会を持ちませんか。

【今年度の行事案内】

○教育フォーラム「おぢばの教育」7 月 2 日(日)

○第 60 回 道の教職員 夏の集い

・日時 8 月 7 日(月)～8 日(火)

○成人塾 8 月 16 日～17 日

★新規会員募集中★

いわき支部

ようぼく成人講座開催

いわき支部（木島勇道支部長）では、3月19日、磐城平大教会にて、今年2回目の「ようぼく成人講座」を開催した。参加者は少な

めでしたが、「おつとめを学ぼう」をテーマに、講師の話の後に、おてふりと鳴物に分かれて練習。最後に全員でおつとめをつとめさせていただきました。おつとめを通して親神様・教祖の教えを体感していただければ幸いです。



学生会

「立教180年 春の学生おぢばがえり」ツアー

3月26日から29日、「立教180年 春の学生おぢばがえり」ツアーが行われ、学生7名が参加した。

27日は本部霊祭を参拝した後、奈良観光や教区内交歓会を行い、お互いの親睦を深めた。夜には前夜祭が行われ、各教区や直属から出店され



様々な模擬店を楽しんだり、宮城教区の模擬店を手伝ったりするなどした。

28日の式典では、学生らは真剣に真柱様のお言葉を拝聴し、会員代表の体験発表に耳を傾けた。また、今年も式典前に別席を受ける時間が設けられ、席を運ぶ学生もいた。

